

いよいよ夏らしい暑さになってきました。戸外遊びに慣れてきた子どもたちは砂に触れて遊んだり、手押し車を喜んで押しながら歩いたりして体をたくさん動かしながら遊んでいます。大学の森ではベンチにつかまり立ちをして「ばあ！」とかわいらしい笑顔を見せたり、靴を履いて探索を楽しんだり、保育者が側にいることに安心し行動範囲を広げながら遊ぶことを楽しんでいます。生活の中では朝、みんなで椅子に座り、さんびかやお祈りや歌のひと時を持っています。一人ひとりの名前を呼ぶと、保育者と握手やタッチをして、ニコッと微笑む姿がかわいいです。また、毎日歌うさんびかに体を揺らし、保育者をじっと見つめたり、「おててぱっちゃん」の言葉で食前に手を合わせたりと保育者の模倣をしながら喜んで参加しています。

七夕の飾り作りでは、初めてタンポを使ってスタンプングを楽しみました。初めての絵の具にドキドキしている子どももいましたが、保育者が「ボンボン♪」と楽しそうにスタンプする姿を見て、手を動かし始めたり、色のついた場所を指差して「わわ！」と反応したりと、思い思いに表現していました。これからも子どもの表現を大切に、楽しい気持ちに共感していきたいと思います。

今月から湯遊びが始まります。たらいやビニールプールに湯をためて湯に触れる心地よさを感じたり、シャワーで汗を流したりして暑い夏も気持ちよく過ごせるようにしていきます。



給食の時間が大好きな子どもたち。保育者が給食用エプロンを着ける姿を見ると「まんま！」と言ったり、喃語で嬉しさを表現したりして反応しています。扉の前に集まって「そろそろ呼ばれるかな？」とじっと保育者を見つめる姿がとてもかわいいです。

暑さも日々増していき、本格的な夏を迎える季節となりました。子どもたちは暑さに負けず元気いっぱい、園庭では雨で湿った砂場で型抜き遊びをしたり、アリやダンゴムシを探して観察をしたりして過ごしています。雨の日は、窓から外を見て「あ！あめだね！」と言葉で伝える姿や、雨の絵本を持ってきたり、カエルのモビールやしずくを指差したりする姿が見られました。子どもたちの気付きや発見、感じたことを言葉や身振りで伝えようとする姿を受け止め、やりとりを大切に過ごしていきたいと思います。また、少しずつひよこ組での生活の流れが分かり、戸外の準備では靴や帽子を自分で取り、身に着けようとしたり、食事前の手洗いをしようとする姿も見られるようになってきました。身の回りのことを自分でやってみようとする姿を大切に見守っていききたいと思います。

7・8月は、花紙をくしゃくしゃと丸める感覚を楽しみながら、丸めた花紙を透明コップに詰め、クラゲ作りをします。一人ひとりの表現を大切にクラゲ制作を楽しみにしててくださいね。また、7月には夏のお楽しみ会があります。お楽しみ会ならではの感触遊びを思う存分楽しむ予定です。

また、今からは湯遊びが始まります。たらいやビニールプールを使い、水の感触や気持ち良さを感じながら、一人ひとりのペースに合わせて楽しんでいきたいと思います。



うたを歌うのが大好きなひよこ組の子どもたち。「ぱんだうさぎこあら」や「ことりのうた」の絵本を読むと、保育者と一緒に歌って楽しんでいます。また、保育者がウクレレを弾くと、思い思いに踊って楽しんでいます。一人ひとりのかわいいダンスにとってもほっこりします。

暑さが日々増していき、本格的な夏を迎える季節となりました。りす組の子どもたちは汗をかきながらも、追いかけてこや虫探し、木の実集め等、園庭や大学の森で元気いっぱいに遊んでいます。また、地面に水を撒く際は、「あめだー！」と歓声を上げながらシャワーのトンネルをくぐり、水の冷たさを感じる姿も見られます。夏野菜の生長にも興味を持ち、「黄色いお花(トマト)と白いお花(ピーマン)だね」「赤ちゃんトマトあった！」と、様々な発見や驚き、喜びがありました。雨の日は、お部屋でコーナーに分かれて運動遊びや新聞ちぎり、パス画等、好きな遊びを楽しんでいます。初めてリズム遊びをした際は少し戸惑う姿もありましたが、保育者や友だちと一緒にピアノの音を聞きながら、そう、うさぎ、ちょうちん等様々な生き物になって歩いたり、ジャンプしたりして、表現することを楽しんでいました。七夕制作のにじみ絵では「ちよん、ちよん」と言いながら和紙に絵の具を付けて、色が混ざったり広がったりする様子を楽しみました。そして織姫、彦星の顔に目と口のシールを貼り出来上がると、「わあ…!」「かわいい!」と嬉しそうなお顔も見られました。生活面では、保育者と一緒に着替えたり、友だちと競争しながら自分で着替えようとしたりする姿が見られました。また、脱いだ服を「ばったん」「はんぶんこ」と言いながら畳むことも頑張っています。ぜひお家でも、一緒にしてみてくださいね。

今月から水遊びが始まります。また、寒天遊び、片栗粉遊び、フィンガーペインティング、泥遊び等、感触遊びも予定しています。暑さの中で感じる水の気持ち良さ、感触遊びを通して面白さや気づきを大切にしながら、夏を楽しんでいきたいと思います。



りす組で育てているピーマンを収穫した時のことです。何度も触ってみたり、友だちと一緒に近くで見たりしながら「おおきい!」「ツルツル〜」と感じたことを思い思いに話していました。保育者が「ピーマン何色だった?」と聞くと、「ピーマンいろ!」というかわいらしい答えも返ってきました! そのピーマンが給食に入っていた日は、「おいしい!」「せんせいもたべてみて!」と、嬉しそうに食べていましたよ!